

令和4年度 北海道東川高等学校 学校経営シラバス

校訓	美風慣行 自律創造	良い気風、良い慣わし（美風）を実践し、生活そのもの（慣行）とする。自分でやり抜く（自律）気がまえを持ち、新しい発想、豊かな創造で、社会に貢献する人間となる。		
学校教育目標	○ 他人の気持ちや考えを理解し、適切に行動する人材の育成 【美風】 ○ 自ら目標を定め、その達成に向け主体的に努力する人材の育成 【自律】 ○ 互いに高め合い、協働して社会に貢献する人材の育成 【創造】			
スクール・ミッション	○ 個々の生徒の特性等に対応した学習指導及びキャリア教育を通じて、主体的な進路の選択決定をするための資質・能力を身に付けた生徒の育成 ○ 地域（唯一）の高校として、地域の教育資源を活用した教育活動を通じて、地域の未来を創っていく生徒の育成 ○ 集団生活や特別活動等を通じて、自らの個性を伸長するとともに、豊かな人間性を身に付けた生徒の育成			
スクール・ポリシー	育成を目指す資質・能力に関する方針 ○ 東川<i>mind</i>の育成 1 福祉<i>mind</i>の育成 （至誠心、受容力、共感力） 2 <i>Glocal mind</i>の育成 （社会性、協働性、コミュニケーション力） 3 <i>Challenge mind</i>の育成 （主体性、行動力、創造力）	教育課程編成及び実施に関する方針 ○ 生徒が豊かな心・思いやりの心と自主自律の精神を持ち、互いを高め合う実践を推進する ○ 地域の支援を最大限に活用し、進路希望の実現を果たすとともに、地域社会へ貢献する人材を育成する ○ 個々の目標に向けた努力を支え、魅力ある教育活動を展開する	入学者の受け入れに関する方針 ○ 基本的な生活習慣が身に付いており、次の両方を満たす生徒 1 高校生活に明確な目標を持ち、意欲を持って学習に取り組む生徒 2 部活動や特別活動に積極的に取り組み、入学後もそれらの活動に意欲的に	
学校経営方針	◎ 生徒一人ひとりが自己実現に向けて生き生きと学び、遅く生き抜く力を身に付けることができる学校づくりを推進する。 1 生徒一人ひとりの個性や能力を伸長させ、進路希望を実現するキャリア教育を推進するとともに、学力の定着と向上に向けた授業改善に努める。 2 地域の教育資源を活用し、活力あふれる教育活動を展開するとともに、生徒や保護者、地域の期待に応え、地域社会に貢献する人材の育成に努める。 3 本校の課題を明確にし、校内組織の活性化と教職員の学校経営参画意識の高揚を図り、協働体制を確立しながらワークライフバランスの実現に努める。			
重点目標	1 教育活動に主体的に取り組む、自分の夢や目標を大切に、達成に向けて継続的に努力する生徒を育成する。 2 互いを認め合い高め合うとともに、自他の生命を尊重し行動する生徒を育成する。 3 基本的な生活習慣や規範意識を身に付け、自律的に行動する生徒を育成する。 4 望ましい職業観・勤労観を身に付け、社会及び職業に円滑に移行できる生徒を育成する。 5 故郷を理解し愛するとともに、グローバルな視点で物事を考え行動することができる生徒を育成する。			
領域	対象	中期目標	今年度の目標	目標達成のための具体的取組（評価の観点）
教育活動	学習活動	□基礎学力の定着と学力の向上、及び主体的に学ぶ意欲の育成	◇教科シラバスを踏まえた授業管理と検証 ◇主体的・対話的で深い学びの視点からの授業法や評価方法等の工夫・改善 ◇家庭学習習慣の確立 ◇生徒の進路目標を踏まえた柔軟な教育課程の編成・実施	■教科シラバスによる授業進度・達成度等の定期的な検証 ■生徒による授業評価の実施 ■ルーブリック等を活用した評価の工夫・改善 ■生徒の学習状況の定期的な把握、及び学校全体で取り組む家庭学習の実施 ■「東川学」や探究学習の検証・改善 ■令和4年度入学生教育課程の検証及び令和5年度入学生教育課程の工夫・改善
	生徒指導	□社会性や自律性を培い、多様性を尊重する、豊かなでたくましい人間性の育成	◇東川 <i>mind</i> の浸透と育成 ◇社会性の向上を図るための指導の徹底 ◇望ましい人間関係の構築 ◇いじめ撲滅に向けた取組の徹底 ◇生徒会活動等の一層の充実	■適時適切な東川 <i>mind</i> の周知及び教育活動の実践 ■高校生としての身だしなみやマナー、公共の場におけるルールの徹底 ■生徒間及び地域との交流等を通じた、コミュニケーション力・人間関係構築力の育成 ■生徒の情報共有と教育相談体制の充実 ■いじめの早期発見・早期対応による解決 ■生徒会活動等における生徒の主体的な活動の支援
	進路指導	□自己実現を図るための自己を伸長させる力の育成	◇キャリア教育の視点を踏まえた進路指導計画の充実・改善 ◇生徒の進路希望を確実に実現するための進路学習等の一層の充実 ◇地域等との連携によるキャリア教育の推進	■身に付けさせたい資質・能力に基づく進路シラバスの恒常的な検証 ■生徒の進路意識の高揚を図るための効果的な情報提供と進路学習の実施 ■生徒の学習状況等の分析に基づく計画的・効果的な取組の実施 ■地域等の人材を活用した探究活動の充実 ■地域の企業等と連携したデュアルシステムの実施
	健康・安全指導	□心身の健康増進及び学校安全、環境美化意識の高揚	◇多様化する生徒への理解の深化と教育相談体制の確立 ◇個別の支援が必要な生徒に対する柔軟な対応の推進 ◇学校安全の徹底と災害等に対する適切な対応 ◇美化意識の高揚	■スクールカウンセラー等専門家との連携のもと、個に応じた教育相談体制の充実 ■個別の支援が必要な生徒に対する組織的な支援の徹底 ■避難訓練や各種講演会等の啓蒙活動等を通した危機管理意識を高めるための取組の実施 ■生徒会活動や清掃等による校舎内外の主体的な美化活動の実施
学校運営	信頼される学校づくり	□地域から信頼され、愛される学校づくり	◇チーム学校としての教育活動の実施 ◇地域や保護者への教育成果の周知及び普及 ◇学校運営協議会の活用 ◇教育公務員としての服務規律の遵守	■地域や専門機関との協働による教育活動の実施 ■地域住民や保護者等を対象とした学校公開の実施 ■ホームページや学校だより等を活用した積極的な情報提供 ■学校運営協議会を活用した学校評価の充実と教育活動の周知 ■日常的な情報提供等による公務員としての服務規律の厳守に係る意識の高揚
	組織運営	□学校課題の共有及び課題解決に向けた協働体制の確立とワークライフバランスの充実	◇学校課題の明確化及び課題解決のための取組の確実な遂行 ◇組織的・機能的な協働体制の確立	■中間反省や年度末反省、学校評価等を踏まえた学校課題の明確化、及び具体的な改善方策の検討と実施 ■報告・連絡・相談の徹底による職員連携と、学校経営参画意識の高揚による円滑で組織的な業務の遂行
	教職員の資質向上	□生徒の実態を踏まえた教職員の指導力等の向上	◇効果的な校内研修の推進 ◇教育公務員としての服務規律の遵守（再掲）	■学校課題の解決を図るための研修の実施 ■ライフステージに応じた校外研修等への積極的な参加の奨励 ■日常的な情報提供等による公務員としての服務規律の厳守に係る意識の高揚（再掲）